

- ※注記
 1. 厨房排水口以外の排水口は全て、シンダー内配管とする。
 2. 図中破線表示の配管、機器等は今回取換工事を示す。

No23805

適用機種

SQ-1000ZU

2300-010-977B

要目	燃料	13A	プロパン	ブタン
最高圧力	MPa	0.98		
使用圧力範囲	MPa	0.49~0.88		
相当蒸発量	kg/h	1,000		
熱出力	kW	627		
伝熱面積	m ²	4.94		
保有水量	L	70	67	
ボイラ質量	kg	1,360		
設備電力	kW	3.75		
燃料消費量	m ³ N/h	57.3	24.8	19.6
ガス供給圧力	kPa	1.96±0.49	2.75±0.49	
搬送口幅×高さ	mm	820<1,260>×2,435		

注1. P~Tの寸法は、下記の部品を取り除いた高さを示します。

P:送風機, 送風ダクト

Q:送風機, 送風ダクト, 主蒸気弁

R:送風機, 送風ダクト, 主蒸気弁, 搬送用治具

S:送風機, 送風ダクト, 主蒸気弁, 搬送用治具, セパレータ

T:送風機, 送風ダクト, 主蒸気弁, 搬送用治具, セパレータ, エコノマイザ

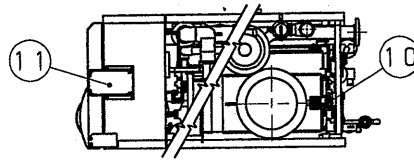
2. ケーシング片側なし、両側なしともボイラ幅は670となります。

3. 右前アンカボルト用穴中心を基準にしています。

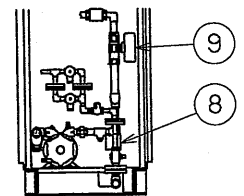
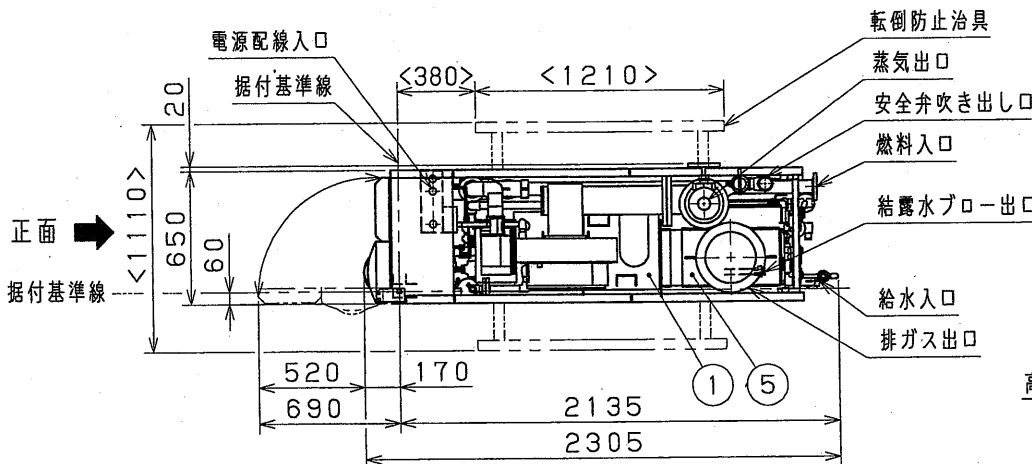
4. 使用圧力範囲未満の蒸気が必要な場合は、減圧弁等の設置が必要です。

5. < >内の数字は転倒防止治具を取り付けた場合を示します。

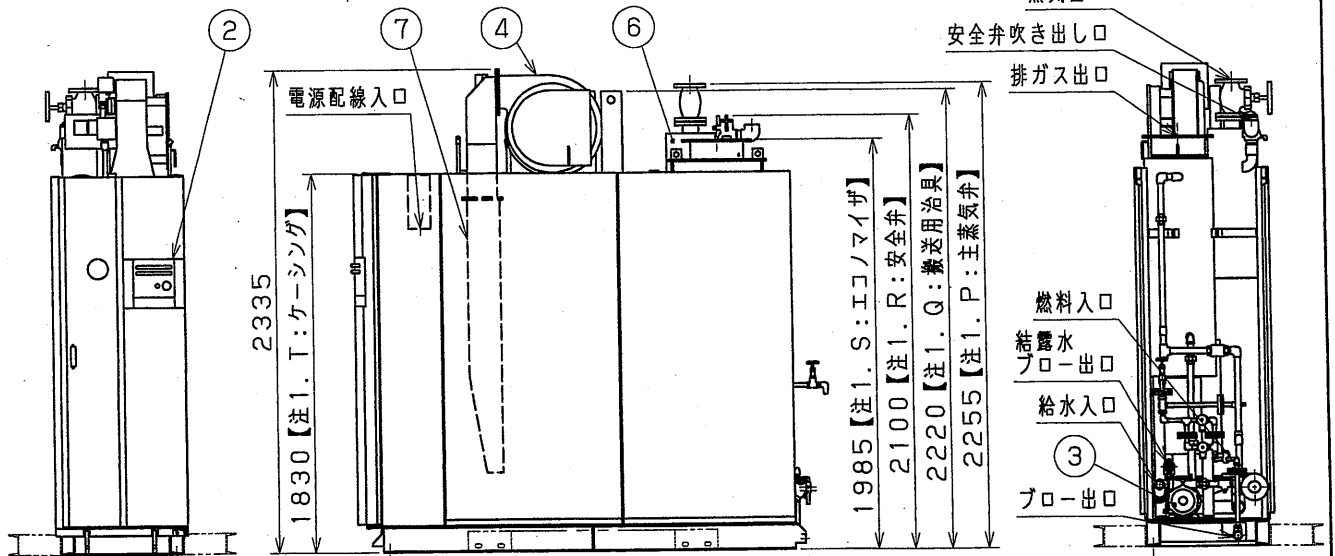
No	品名	仕様	標準	高機能
1	ボイラ本体		●	●
2	制御パネル		●	●
3	給水ポンプ		●	●
4	送風機		●	●
5	エコノマイザ		●	●
6	セパレータ		●	●
7	バーナ		●	●
8	高濃縮プローバルブ		-	●
9	水流量計		-	●
10	不完全燃焼検知装置センサASSY (別売品)		□	□
11	表示BOX (別売品)		□	□



不完全燃焼検知装置センサASSY・
表示BOX位置詳細図 (平面図)



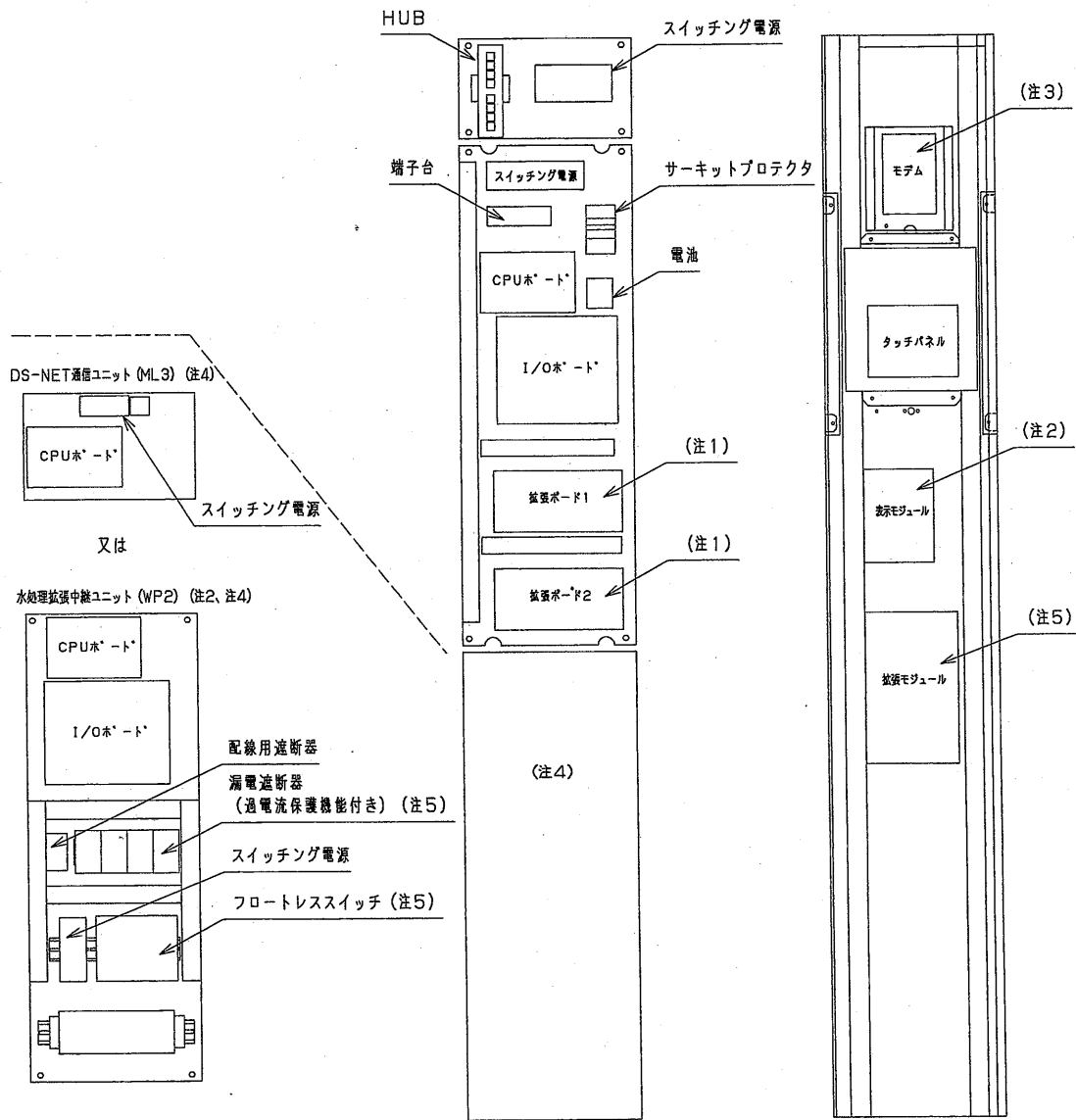
高濃縮プローバルブ・水流量計
位置詳細図 (背面図)



標準水仕様

図名	ボイラ外形図 (提)
図番	2300-010-977B

- 注1. 拡張ボード (別売品) を1枚追加する時は拡張ボード1を、2枚追加する時は拡張ボード1と2を取り付けます。
- 注2. 水処理拡張中継ユニット (WP2) 仕様時に取り付けます。
- 注3. 仕様又は別売品の指定内容により、携帯モデム (オンエアメンテナンス通信仕様) 又は電話モデム (別売品) を取り付けます。
- 注4. 仕様又は別売品の指定内容により、水処理拡張中継ユニット (WP2) 又はDS-NET通信ユニット (ML3) (別売品) を取り付けます。
- 注5. 水処理拡張中継ユニット (WP2) の仕様の指定内容により機器構成が変わります。



図名	制御機器配置図 (提)
図番	D00001670751-00

NoDA254

適用機種

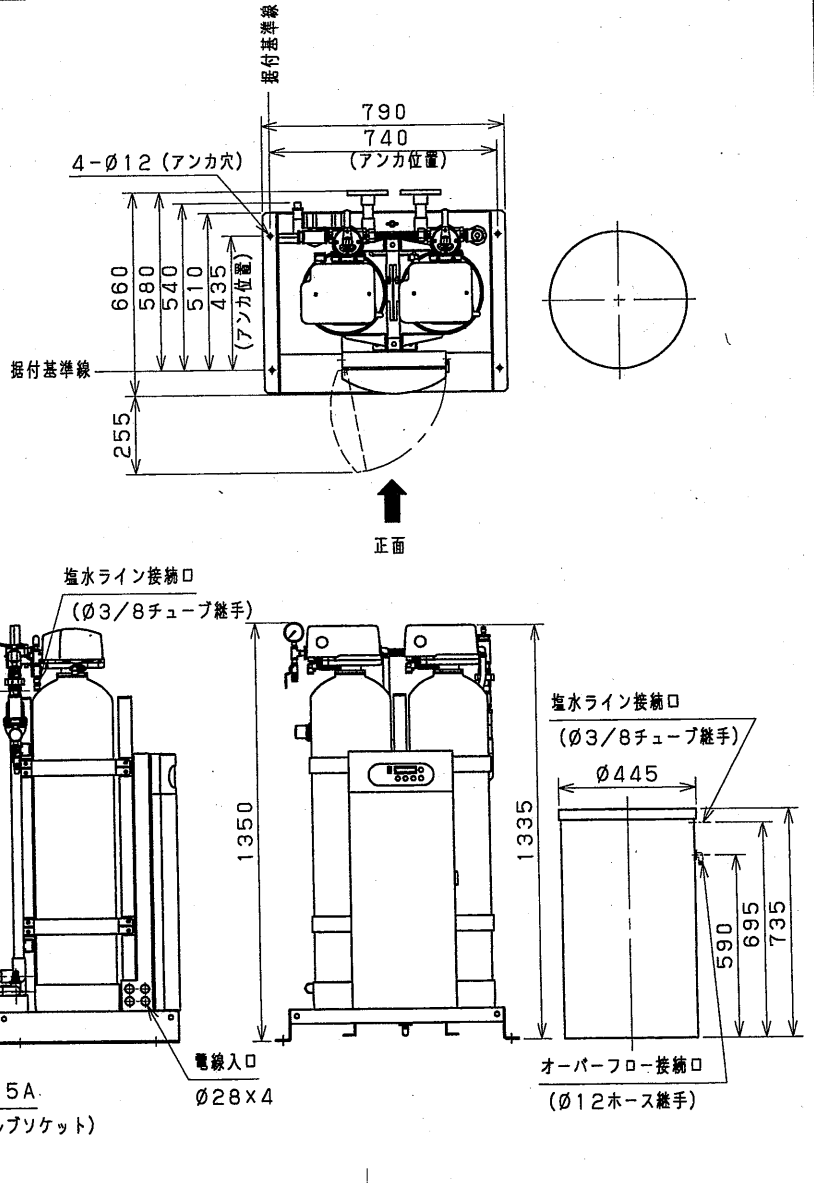
MW-35

MW-35CL

S727-080-0206

要目	単位	システム軟水装置			
機種名	-	MW-35(ボイラ用)/MW-35CL(兼動用)			
樹脂量	L	35×2			
ケイ石量	L	5×2			
標準処理水量	m ³ /h	1.0~2.0			
圧力損失-1 (通常時)	MPa	0.04~0.11			
圧力損失-2 (後段ユニット再生中)	MPa	0.05~0.14			
再生塩量	塩量設定	最小設定	初期設定	最大設定	
	kg/再生	2.1	4.2	8.4	
除去硬度質量	gCaCO ₃ /再生	950	1,450	1,950	
最大除去可能硬度質量	gCaCO ₃ /日	1,900	2,900	3,900	
最大塩貯蔵量	kg	50			
原水温度範囲	℃	4~40(凍結不可)			
原水圧力範囲	MPa	0.15~0.49			
再生排水	総排水量	L/再生 230~390			
	最大流量	L/min 5.2~7.8			
使用電源	-	AC100~200V 50/60Hz 単相			
設備電力	W	22			
電気容量	VA	22			
接続口径	出入口	25 (JIS10KTSフランジ)			
	排水口	15 (おねじ)			
外形寸法 (W×D×H)	本体ユニット	790×660×1,350			
	塩水タンク	∅445×735			
乾燥質量	本体ユニット	160			
	塩水タンク	11			
運転質量	本体ユニット	215			
	塩水タンク	125			

- 標準的な選定範囲を表します。最大値は本機で流すことのできる最大処理水量です。
- 通常時の圧力損失です。(一方のユニットが通水、もう一方のユニットが待機)標準処理水量に応じた値です。(水温20℃)
- 前段のユニットが通水、後段が逆流、又は急流を行っている際の圧力損失です。標準処理水量に応じた値です。(水温20℃)
- 1再生当たりの再生塩量です。設定変更可能です。
- 1ユニット当たりの除去硬度質量を表します。設定した再生塩量によって増減します。
- 1日に、1ユニット当たり1回、装置全体で2回の再生が可能です。ただし、再生レベル240g/L-R、かつ造粒塩以外の再生塩を使用する場合に1日2回の再生を行うと、再生塩の溶解時間が不足し、イオン交換能力を復帰できない場合があります。
- 標準塩水タンクの貯蔵量です。処理水や再生塩量に応じて、大型塩水タンクの選定も可能です。
- 最低圧力値は再生時に必要な水圧、最高圧力値は本体許容水圧を表します。
- 再生塩量の設定と原水圧力によって変化します。
- 原水圧力範囲における値です。
- 凍結防止仕様、ストックタンク仕様の場合はAC100V 50/60Hz単相となります。
- 乾燥質量はイオン交換樹脂・ケイ石を含む質量です。
- 装置上面は樹脂、集水管交換等に必要スペースです。
A: 1100mm以上確保してください。



図名	外形図	(提)
図番	S727-080-0206	

NoDA021

適用機種

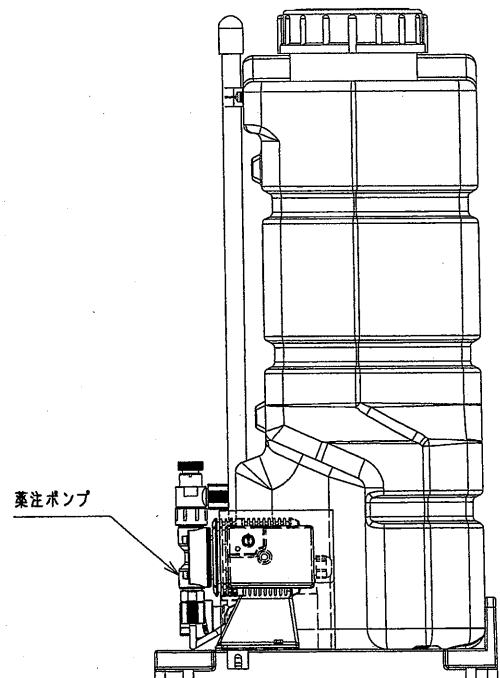
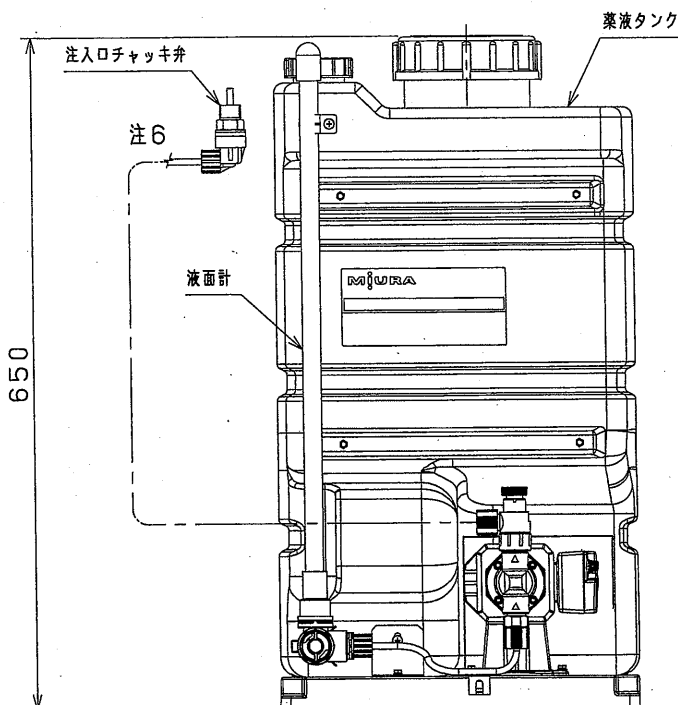
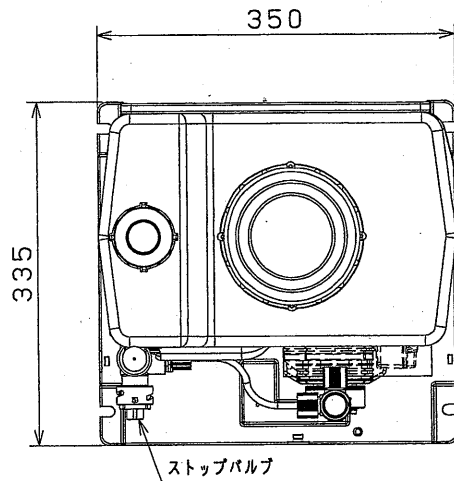
CPI-10L

9931-000-956C

要目	単位	仕様	
型式	-	CPI-10L	
ポンプ型式	-	電磁パルス式	
吐出量	mL/min	10.0	
最大吐出圧	MPa	0.98	
タンク容量	L	30	
使用電源	V	100	200/220 (準拠)
最大電流	A	1.3	0.7
平均消費電力	W	20	
総電気容量	VA	130	154
ストローク数可変範囲	spm	8~80	
注入口チャッキ弁取付径	A	15	
注入口チャッキ弁取付部温度	℃	0~100	
接続チューブ径	mm	φ4×φ6	
設置方法	-	据置	
外形寸法 (W×D×H)	mm	350×335×650	
乾燥質量	kg	6	
最大運転質量	kg	44	

注1
注2
注3
注4
注5

- 吐出量は、最大吐出圧かつストローク数80spm時における値です。圧力が低い場合、吐出量は増加します。
- チャッキ弁の開弁圧を含んだ値です。薬注箇所の圧力は最大吐出圧以下としてください。
- 電源電圧の許容変動範囲は、100V、200/220Vともに±10%です。
- 注入口チャッキ弁取付部温度が100℃超となる場合は、耐熱用注入口チャッキ弁（取付部温度0~185℃）に交換が必要です。
- 最大運転質量は、薬品の比重を1.25として計算し、最大容量投入したときの質量です。
- 吐出側チューブは、5m付属しています。
- エア抜きチューブは、1.5m付属しています。
- 電源線は、5m付属しています。



図名	薬注装置外形図 (提)
図番	9931-000-956C